

## 総務 常任委員会

### 表郷・大信地域の過疎地域指定に伴う固定資産税の課税免除制度を追加

「白河市職員の育児休業等に関する条例」のほか、議案3件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

#### ● 議案98号 白河市税特別措置条例の一部を改正する条例

##### 表郷・大信地域で該当事業者が取得等をした資産にかかる固定資産税を課税免除する

Q | 対象となる業種や免除される期間は？

A | 対象業種…過疎地域内の製造業、情報サービス業等、農林水産物等販売業、旅館業のうち要件を満たすものとなる。

課税免除の期間は、3箇年度となり、令和5年度以降に課税されるものが対象となる。

※情報サービス業等とは…①情報サービス業、②有線放送業、③インターネット付随サービス業及び④コールセンターにかかる事業

※農林水産物等販売業とは…地域内で生産された農林水産物または当該農林水産物を原料もしくは材料として製造、加工もしくは調理したものを店舗において主に地域以外の者に販売することを目的とする事業

## 市民産業 常任委員会

### 第5弾クーポンでも登録店舗数、利用率ともさらに増やす

「令和4年度白河市一般会計補正予算(第6号)」が付託され、原案のとおり可決されました。

#### ● 議案第108号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第6号) (緊急浚渫推進事業)

##### 急がれる緊急浚渫

Q | 緊急性の判断基準は？

A | 危険度及び堆砂率の区分を設けて判断している。今年度は当初予定の3箇所のため池に、4箇所を加えた7箇所の浚渫工事を実施したい。

#### ● 議案第108号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第6号) (物価高騰対策生活支援クーポン事業)

##### 第5弾クーポンは12月発送予定

Q | これまでの取り扱い登録店舗数及び利用率と今回の登録店舗数等は？

A | 令和3年12月の第4弾クーポンは、登録329店舗で利用率が86.04パーセントであり、今回の第5弾クーポンでは、これまで同様に登録店舗数及び利用率とも増やしていきたい。

#### ● 議案第108号 令和4年度白河市一般会計補正予算(第6号) (災害記録誌作成事業)

##### 災害を忘れないために

Q | スケジュールと配布先は？

A | 平成26年大雪や災害、令和元年東日本台風の際に対応した、消防団への聞き取りなど情報収集を行い、年度内を目途に作成し、町内会や学校、関係機関等を予定しており、500冊程度を計画している。



平成 26年大雪



令和元年東日本台風

## ケアラー支援の推進に関する条例を踏まえ、大人の代わりに家事や家族の世話を担う「ヤングケアラー」を支援

「白河市ケアラー支援の推進に関する条例」のほか、議案7件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

### ● 議案第99号 白河市ケアラー支援の推進に関する条例

孤立することなく、健康で文化的な生活が送れるよう支援する

Q | 対応するにあたって、市の窓口はどこになるのか？

A | ヤングケアラーの問題は、学校・家庭などで幅広く対応が求められる。教育委員会やこども未来室など市の各部所がそれぞれ協力し、関係機関と連携を図り支援を行う。

### ● 議案第102号 動産の取得について

順調に進む、白河第二中学校改築工事

Q | タブレット端末の使用を考慮した、幅の広い机を購入することは可能か？

A | 白河第二中学校の教室は横に広く作られるため、これまでより幅の広い机の配置を予定している。



## 南湖の魅力向上のため照明設計委託料を計上

「令和4年度白河市水道事業会計補正予算（第1号）」のほか、議案3件が付託され、いずれも原案のとおり可決されました。

### ● 議案第112号 令和4年度白河市水道事業会計補正予算（第1号）

物価高騰で動力費が前年度より約20%増

Q | 収益的支出、営業費用の物価高騰による動力費の上昇率は？

A | 前年度比較で（令和3年及び4年の4月から8月まで）約20%増加である。

### ● 議案第108号 令和4年度白河市一般会計補正予算（第6号）

南湖公園に照明を設置するため、設計委託料を計上

Q | 文化財保護費、南湖公園の「照明設計委託料」940万5千円は？

A | 利用者の安全を確保するため照明の数や、デザインを検討する委託料である。

Q | 来て「しらかわ」住宅取得支援事業補助金の利用状況について

A | 今年度、この事業を利用してこれまでに、県内から16世帯43名、県外から14世帯29名、合計30世帯72名が移住している。

現地調査 9月15日

### 「白河第二中学校建設事業」



音響設計が素晴らしい音楽室



9月15日に白河第二中学校の建て替え工事の進捗状況の視察を行いました。（現在第2期工事）

新しい教室や特別教室は温かみのある優しさを感じさせるものに仕上がっており、体育館は、以前にはなかった2階の所に卓球台が置かれるなど、様々な工夫がされていました。また、校舎は明るさを感じさせるものになっていました。生徒の安全を第一に工事が進んでいます。令和5年12月完了予定です。



# 教育福祉常任委員会 行政視察レポート

教育福祉常任委員会（委員6名）は、所管事務調査の一環として8月2日から3日まで、石川県教育委員会、石川県立図書館、富山県立山町にて行政視察を実施しました。

参加者	委員長 柴原隆夫	副委員長 鈴木裕哉
	委員 深谷 弘	委員 須藤博之
	委員 高橋光雄	委員 菅原修一

石川県教育委員会

## 教える側の施策「いしかわ師範塾」

全国学力・学習状況調査で常にトップレベルにある石川県の学力向上の取り組みについて研修しました。学力向上のために具体的な事例を示し、参考となる「モデル校」を置くことで県全体のレベルアップに繋がっています。また、地元の金沢大学の協力のもと分析を行い、その取り組みを継続的に行っていました。教員の育成や確保においては大学生を対象とした「いしかわ師範塾」があり、教員の資質を高める基礎となっていました。



石川県立図書館

## 1日あたりの入館者数、約5000人

今年7月に開館したばかりということもあり、多くの利用者で賑わっていました。金沢市の人口規模、市立と県立の違いで本市の図書館と比較することは難しいのですが、単に貸し出し中心ではなく課題を解決し探究するために訪れ、コミュニティや伝統文化と連動したスペースというコンセプトは本市と同様に感じました。



富山県立山町元気交流ステーション「みらいぶ」

## 中心市街地の複合施設

老朽化した施設や分散していた施設を集約し、平成24年5月に竣工した複合施設。富山鉄道の五百石駅に併設され、主に「健康センター」「町民交流センター」「図書館」「駅舎」が3階建てで一つになった施設です。

子育て・健康増進・高齢者福祉を担う部署が集約されており利便性は強く感じられました。視察時は閑散としておりこの施設が立山町の中心市街地の活性化に貢献しているかは定かではありませんでした。

